

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	びまん性肺疾患における縦隔気腫と予後と画像の関係
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	赤松泰介
研究期間	2018年2月～2021年2月
対象者	2010年1月1日から2012年12月31日までの3年間に当院でびまん性肺疾患と診断された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	びまん性肺疾患にはそれぞれの疾患に特徴的な画像所見が知られていますが、各所見はしばしば非特異的で画像のみから各疾患を同定することは困難です。また疾患が同定できた場合でも、誘因なく急性増悪を起こすことがあり、予後を予測することは困難です。一方で、びまん性肺疾患では縦隔気腫を合併することがあります。縦隔気腫はCT画像に精通していない医師であっても同定可能な所見ですが、びまん性肺疾患における縦隔気腫の臨床的意義は明らかではありません。縦隔気腫のような明確な画像所見からびまん性肺疾患の診断や予後を予測することができれば早期の治療介入に役立つと考えられます。この研究の目的は、びまん性肺疾患と縦隔気腫の関連を検証することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）、・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果、治療内容など）・転帰（再発の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であるとされる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 呼吸器内科 赤松泰介 代表 054-247-6111